

忘れた！、反省のポーズ、さくらの開花 (2015.4.1)

いつも4月の書き出しには、『元気な一年生がかけまわる・・・』という文面が出るのですが、今年はチョッピリ違っていました。

ついうっかりでは無く、すっかり忘れたという出来事です。

実はこの文面は、前月の20日迄に原稿を届けての出版なのですが、忘れた事も忘れて、一週間も遅くなってしまったのです。

思いたく無い事ですが、このごろ健忘が激しく、「まあ、歳のせいでしょう」で片づけるのは、何となく許し難いことですよね。

弁解の一つに、年度変わりの諸々の仕事が重なり、それをクリアした安心さが勝ってしまったようです。反省あるのみです。



反省と云えば、例のお猿のポーズを思い浮かべる方も居られるでしょうが、それを間近に観ることがありました。

土曜日に手伝ってくれる息子がバスケットの試合に出て、相手選手の肘が左目に当たり網膜剥離の手術を受けました。その術後の姿勢がまさしく“反省の・・・”なのです。

眼窩にガスを入れ、その浮上する力を利用して網膜の剥離部分を密着させる為、両腕をついて顔面を常に下向けに保たなくてはならないのです。長引けば、一週間にも及ぶとのことです。

夜眠る時もその姿勢とかで、まあ視力を戻す為だから、がんばれと言って来ました。



先月は、春と冬の季節が離れがたく苦勞しましたが・・・

『いよいよ来ましたお花見が！』です。

全国各地で、ソメイヨシノの樹木の植え替えなどがニュースになっているようですが、我が家のそれも例にもれず、折れそうになっている部分を取り除きました。

これまでとは少しまばらに成るかもしれませんが、だんだん盛り返してくれるのを楽しみにしたいと思います。

花より団子を程々にして、美しい桜花を心から愛でましょう。

皆さんも、元気にすごしましょうね。

